

令和2年度 年間教科シラバス

中学・高校	中学	学年	1	年	
教科	保健体育	科目	体育		単位数 3
担当者	1組	永井 孝裕			
教科書	保健体育 大修館書店		副教材		

○学習到達目標

- ・生涯にわたってスポーツに親しみ、主体的に運動を継続するような能力と態度を身に付ける。
- ・自分の体力・筋力レベルを知り、高校3年間の目標設定を行う。
- ・基礎体育の授業を基に集団の中での各個動作の習得・実践ができるようになる。
- ・高校生として基本的な体力をつけ、規則正しい生活ができるようになる。
- ・各個動作・集団行動で学んだ能力を生かしながら集団スポーツができるようになる。

○教科道徳教育到達目標

形は心の表れであるを実践させる。心を整える・時間を守る・人の話を聞くといった集団生活の中で自立して行動する態度を養う。スポーツを通して集団の中で他者と協力したり、支援しながら個人として自律した行動ができるようになる。

○学習方法

- ・グラウンド、体育館、広石グラウンドの体育施設を使用し、指導計画に基づいて、集団行動およびスポーツ実技を行い、学習到達目標を達成する。
- ・ICT機器および、ワークシートを活用し、グループワークでの動作解析や問題解決学習を行い、「できた」と喜びを味わえるような取り組みを行う。

○グレード別授業の基準

- ・グレード別授業ではなく、クラス単位での授業を行います。

○指導計画(学習内容・考查等の予定)

6月オリエンテーション
 6月スポーツテスト・集団訓練
 7月ハードル走
 8～9月サッカー
 9～10月器械運動
 10～11月ハンドボール
 11～1月初旬長距離走・マラソン大会
 3月武道（柔道）

○評価方法

各学期ごとに、期末考查・ルーブリック評価を行い、学期成績を算出し、すべての学期成績の平均を学年成績とする。
 (期末考查50% ルーブリック評価50%)
 ※ルーブリック評価観点表は別紙参照